

## アイヌ政策推進交付金事業計画

1 事業名	釧路市アイヌ施策推進事業
2 事業の種類	(文化振興事業) (地域・産業振興事業) (コミュニティ活動支援事業)
3 事業の目的	釧路市におけるアイヌ文化を取り巻く様々な課題の解決に向けて、地域間交流をはじめとするコミュニティ活動支援やアイヌ文化の伝承・普及啓発、さらにはアイヌ文化を活用した地域振興・観光振興策等を総合的に推進することにより、地域におけるアイヌの人々が民族としての誇りをもって生活でき、その誇りが尊重される地域社会の実現を目指していく。
4 事業の概要	<p>(1)文化振興事業</p> <p>(2)地域・産業振興事業</p> <p>■阿寒湖アイヌ文化体験事業</p> <p>○事業実施主体 釧路市(阿寒アイヌ工芸協同組合)</p> <p>○事業の実施場所 阿寒湖温泉地区 アイヌコタン「オンネチセ」</p> <p>○事業の実施期間 令和元年10月～令和2年3月</p> <p>○事業の内容と考え方 阿寒アイヌ工芸協同組合が所有するオンネチセにおいて、観光客等にアイヌの伝統的儀式体験や木彫、刺繍、ムックリ制作及び演奏体験、アイヌ音楽、アイヌ料理体験などを提供するとともに、アイヌアートの展示を行う。 このため、事業実施に必要なステージ改修、厨房施設、体験スペース、展示スペース、ウエルカムゲートなど、アイヌ文化を一体的に体験できる施設整備を行う。 なお、施設改修後の施設の管理運営費用は事業実施主体の収入で賄う予定としている。</p> <p>○施設整備の場所及び用地の概要 アイヌコタン「オンネチセ」、用地は前田一步園財団から無償貸借</p> <p>○規模及び構造 床面積471.58㎡、木造平屋建</p> <p>○施設内容(別表2による)</p> <p>○利用計画(別表3による)</p> <p>○維持管理費の収支計画(別表4による)</p> <p>○施設の整備完了予想図(今後作成予定)</p> <p>○附近見取図(今後作成予定)</p> <p>○配置図(今後作成予定)</p> <p>○同種又は類似の施設の数及び利用状況 なし</p> <p>■アイヌ文化ガイド事業</p> <p>○事業実施主体 釧路市(未定)</p> <p>○事業の実施場所 阿寒湖アイヌコタンを中心とする阿寒湖温泉街</p> <p>○事業の実施期間 令和元年10月～令和2年3月</p>

○事業の内容と考え方

「阿寒湖アイヌ文化ガイド」は、アイヌ民族がガイド役となり、阿寒湖のアイヌ文化を観光客に伝えるものであり、阿寒湖のアイヌ民族と観光客との交流の場となる。阿寒湖におけるアイヌ文化を観光客に実感・体感し、そして理解してもらうために、阿寒アイヌ工芸協同組合と阿寒観光協会まちづくり推進機構が共同で商品化に向けて、マニュアルづくりや人材育成を進めている。

当該交付金事業においては、阿寒湖温泉の観光振興を図るため、ターゲットをアイヌ文化やアドベンチャーツーリズムに関心の高い個人旅行者とし、そのターゲット層を対象とした雑誌もしくはテレビとタイアップしたプロモーションとガイドコース整備を実施する。

具体的には、①PR 素材の作成、②ガイド個人のパーソナルストーリー構築、③ガイド個人とガイド商品を紹介する web の作成、④雑誌もしくはテレビでの情報発信を行い、あわせて、ガイド内容の理解を深めるための解説板をコース上に設置する。

■阿寒湖アイヌ文化ブランド化に向けた知的財産保護事業

○事業実施主体

釧路市((一社)阿寒アイヌコンサル)

○事業の実施場所

阿寒湖温泉地区

○事業の実施期間

令和元年10月～令和2年3月

○事業の内容と考え方

阿寒湖アイヌ文化のブランド化に向けて、アイヌ文様等を保護し、知的財産としての価値を高めるため、次の事業を行う。

- ・アイヌ文様及びそのデザイン等に関する情報発信、調査、相談
- ・アイヌ文様及びそのデザインの保護や価値向上に向けた企画、認証制度のPR
- ・地元アイヌ関係者との連携によるアイヌ文様デザインの作成と知的財産としての管理
- ・アイヌ文様の正しい使い方を指導するアイヌ文化コンサルタントの認定・紹介など

■阿寒湖アイヌアーティストのブランド化事業

○事業実施主体

釧路市(未定)

○事業の実施場所

阿寒湖温泉地区

○事業の実施期間

令和元年10月～令和2年3月

○事業の内容と考え方

阿寒湖には独自に伝承、発展するアイヌ文化がある。これを伝承・実践するアーティストが阿寒湖温泉には多くおり、魅力的なアートや商品を多く生み出している。

このアートや商品をブランド化すべく、専門家による作家ごとのブラッシュアップを図るとともに、アイヌ文化に関心の高い層に向けて、発信していくことにより、阿寒湖温泉の観光振興を図る。

具体的には、①専門家による商品づくりアドバイス、②動画等 PR 素材の作成、③アーティストのパーソナルストーリー構築、④作家とアート・商品を紹介する web の作成、⑤雑誌、WEB 等メディアとタイアップしたプロモーション等を行い、情報発信を行う。

■アイヌ文化関連観光プロモーション事業

○事業実施主体

釧路市(未定)

	<p>○事業の実施場所 阿寒湖温泉地区</p> <p>○事業の実施期間 令和元年10月～令和2年3月</p> <p>○事業の内容と考え方 阿寒湖のアイヌ文化は、阿寒湖アイヌコタンやコタンにある個店、阿寒アイヌシアター「イコロ」など様々な主体がそれぞれ発信している。また、アイヌ文化をモチーフとしたナイトウォーク「KAMUY LUMINA」、大手アパレルメーカーのディレクションによる開発中のアイヌクラフト、現在構築中の阿寒アイヌ文化ガイドなど、新たなコンテンツも創出されている。</p> <p>魅力的なアイヌコンテンツが蓄積・構築されている中、それらの多言語化やまとまった情報発信が急務であることから、阿寒湖のアイヌ文化の魅力を集約・多言語化し国内外に向けて発信するプロモーションを行う。</p> <p>具体的には、①PR 素材(動画含む)の作成、②ストーリー構築、③web の作成、④雑誌、テレビ、WEB 広告、FAMトリップ等での情報発信を行う。</p> <p>また、阿寒湖アイヌシアター「イコロ」の更なる魅力向上、発信力強化のため、新たなデジタルコンテンツの作成を行う。</p> <p><b>■アイヌ文様を活用したアパレル商品等販売促進事業</b></p> <p>○事業実施主体 釧路市(未定)</p> <p>○事業の実施場所 阿寒湖温泉地区、北海道内、首都圏</p> <p>○事業の実施期間 令和元年10月～令和2年3月</p> <p>○事業の内容と考え方 阿寒湖温泉地区のアーティストとメーカーにより開発するアイヌ文様デザインのアパレル商品等について、全国的に販売してアイヌ文化への市場理解を深めるとともに阿寒湖温泉地区のアーティストを育成するため、デザインの背景等アイヌ文化の情報発信と販売促進の取り組みを行う。</p> <p><b>■アイヌ文化情報発信体験拡散プロモート事業</b></p> <p>○事業実施主体 釧路市(未定)</p> <p>○事業の実施場所 阿寒湖温泉地区、東京都、大阪府、名古屋市、福岡市、仙台市、広島市</p> <p>○事業の実施期間 令和元年10月～令和2年3月</p> <p>○事業の内容と考え方 アイヌ高齢者等から伝承されたアイヌ芸術文化を日本各地において披露することで、アイヌ文化の振興を目指すとともに、阿寒湖温泉地区などへの観光プロモーションを行う。</p> <p><b>■アイヌ文化フェスティバル開催事業</b></p> <p>○事業実施主体 釧路市(未定)</p> <p>○事業の実施場所 阿寒湖温泉地区</p> <p>○事業の実施期間 令和元年10月～令和2年3月</p> <p>○事業の内容と考え方 自然と共生してきた阿寒湖のアイヌ文化の魅力を国内外に発信するために、約2万人が来場する冬期観光イベント「氷上フェスティバル」の新たなコンテンツとしてアイヌ民族の音楽や古式舞踊、食や文化体験などを盛り込むことで、観光客の誘客とともにアイヌ文化の発信強化を目指す。</p>
--	--

■釧路市立博物館アイヌ文化展示コーナー強化事業

○事業実施主体

釧路市

○事業の実施場所

釧路市立博物館

○事業の実施期間

令和元年10月～令和2年3月

○事業の内容と考え方

当館所有の世界最古級木綿衣、口承文芸、儀礼、古式舞踊(国重要文化財)などのアイヌ文化を紹介する映像展示コーナーをアイヌ文化展示フロアに新設するとともに、映像コンテンツと関連したアイヌ文化紹介事業(体験型ワークショップ、講演会等)を実施する。また、インバウンドの増加に対応した展示解説の多言語化を進める。

① 映像展示の新設

② 既設アイヌ展示の多言語化

③ 映像コンテンツと関連したアイヌ文化紹介事業の展開

■神々(カムイ)に逢える釧路市動物園整備事業

○事業実施主体

釧路市

○事業の実施場所

釧路市動物園

○事業の実施期間

令和元年10月～令和2年3月

○事業の内容と考え方

・ 阿寒・釧路アイヌ協会や専門家等から構成される準備協議会を設置し、プログラムの開発とその実施に要する施設整備や実施体制等について検討・立案しながら、事業を進めて行く。

・ 導入部整備事業:アイヌ木彫動物像のほかカムイ二等を設置するほか、動物園内に、チセと子熊の家であるヘペレセツを整備し、熊の霊送り「イオマンテ」やアイヌの人々の暮らしと野生動物との関係について紹介するプログラムを開発していく。

・ 「チセの小径」整備事業:エゾリス、エゾモモンガなどの北海道の動物を、チセの飼育観覧施設から観察することで、アイヌの人々と関わりを持つ野生動物たちの暮らしについて理解できるようにする。

・ 「キムンカムイの森」整備事業:アイヌの人々がキムンカムイ(ヒグマ)と共生する文化について共感するとともに、ヒグマ本来の暮らしについて理解を深めるためのプログラムを開発・実施する場として、施設環境を整備する。

(3)コミュニティ活動支援事業

■高齢者コミュニティ活性化による文化知見の伝承・共有化事業

○事業実施主体

釧路市((一社)阿寒アイヌコンサル)

○事業の実施場所

阿寒湖温泉地区・春採湖周辺地区

○事業の実施期間

令和元年10月1日～令和2年3月

○事業の内容と考え方

アイヌ民族高齢者のコミュニティが持つアイヌ文化知見(歌・踊り・工芸・料理・儀式・ウパシクマ・ユーカーなど)を活用。

高齢者をアイヌ文化知見の専門家・有識者として処遇し、コミュニティで行われる文化活動を次世代に受け継いでいく。

また、故・山本多助翁記述ノート及び収集した資料を翻刻・デジタル化し、釧路地方のアイヌ語や文化、精神世界などを明らかにし、今後のコミュニティ等多面的な活動の基礎資料としていく。

5 アイヌ施策推進地域計画における記載

4-1 アイヌ文化の保存又は継承に関する事業

4-2 アイヌの伝統等に関する理解の促進に資する事業

4-3 観光の振興その他の産業の振興資する事業

■ 阿寒湖アイヌ文化体験事業…阿寒アイヌ工芸協同組合が所有するオンネチセにおいて、観光客等にアイヌの伝統的儀式体験や木彫・刺繍、ムックリ制作・演奏体験、アイヌ音楽、アイヌ料理体験などを提供するとともに、アイヌアート等の展示を行うために、事業実施に必要な施設整備を行う。

■ アイヌ文化ガイド事業…アイヌ民族自らがガイドとなるアイヌ文化ガイド事業を構築し、阿寒湖のアイヌ文化を観光客に伝えるとともに、先住民の文化やアドベンチャーリズムに関心の高い個人旅行者をターゲットとしたガイド事業のプロモーションを実施する。

■ 阿寒湖アイヌ文化ブランド化に向けた知的財産保護事業…阿寒湖アイヌ文化ブランド化に向けて、アイヌ文様等を保護し、知的財産としての価値を高めるため、アイヌ文様及びそのデザイン等に関する情報発信、調査、相談、認証制度のPR、アイヌ文様デザインの作成・知的財産管理、アイヌ文化コンサルタントの認定・紹介などを行う。

■ 阿寒湖アイヌアーティストのブランド化事業…WEBや動画作成を通じ、阿寒湖におけるアイヌ民族の手仕事、舞踊、音楽等を伝承、実践する若手アーティストのプロモーションを行い、アイヌ文化による阿寒湖温泉の観光振興を図る。

■ アイヌ文化関連観光プロモーション事業…阿寒湖アイヌシアター「イコロ」における新たなデジタルコンテンツの制作をはじめ、既存の様々なアイヌコンテンツの多言語化を図るなどし、WEBや動画、雑誌、TV等の媒体を活用して国内外に向けて発信するプロモーションを行う。

■ アイヌ文様を活用したアパレル商品等販売促進事業…阿寒湖温泉地区のアーティストとメーカーにより開発するアイヌ文様デザインのアパレル商品等について、デザインの背景等アイヌ文化の情報発信と販売促進の取り組みを行う。

■ アイヌ文化情報発信体験拡散プロモート事業…アイヌ高齢者等から伝承された芸術文化を日本各地において披露することで、アイヌ文化の振興を目指すとともに、阿寒湖温泉地区のアイヌコタンやアイヌシアターイコロなどへの観光プロモーションを行う。

■ アイヌ文化フェスティバル開催事業…自然と共生してきたアイヌ文化の魅力を国内外に発信するために、約2万人が来場する冬期観光イベント「氷上フェスティバル」の新たなコンテンツとして、アイヌ音楽やアイヌ古式舞踊、アイヌの食や文化体験を実施する。

	<p>■ 釧路市立博物館アイヌ文化展示コーナー強化事業…釧路市立博物館が所蔵する様々な貴重なアイヌ文化コンテンツについて、より多くの人の目に触れられるよう映像で紹介する映像展示を新設するとともに、映像と関連したアイヌ文化に関するワークショップや講演会を実施する。</p> <p>■ 神々(カムイ)に逢える釧路市動物園整備事業…動物園が阿寒湖や釧路市内のアイヌ文化関連施設等へ旅行者を誘う拠点となるとともに、来場者の動物とアイヌ文化との深い関係性の理解を深めるために、キムンカムイ(ヒグマ)、サルルンカムイ(タンチョウ)、コタンコロカムイ(シマフクロウ)などの北海道に生息する動物たちとアイヌの暮らしとの関わりを理解できる観覧施設を整備する。</p> <p>4-4 地域内若しくは地域間の交流又は国際交流の促進に資する事業</p> <p>■ 高齢者コミュニティ活性化による文化知見の伝承・共有化事業…故・山本多助翁記述ノート及び収集した資料を翻刻・デジタル化し、釧路地方のアイヌ語や文化などを明らかにし、今後のコミュニティ等活動の基礎資料としていく。また、アイヌ民族の高齢者を専門家・有識者と位置づけ、高齢者が保有するアイヌの文化知見(歌、踊り、工芸、料理、儀式、ウパシクマ・ユーカラ等)を次世代に受け継いでいく。</p>
<p>6 事業の成果目標等</p>	
<p>(1)成果目標の達成に向けた工程</p>	<p>(1)文化振興事業</p> <p>(2)地域・産業振興事業</p> <p>■阿寒湖アイヌ文化体験事業 観光客等にアイヌ文化体験などを提供することによってアイヌの人々の経済的な自立を促進する事業であり、施設入館者や体験事業参加者が増えるほど効果が高まると考えられる。</p> <p>■阿寒湖アイヌ文化ガイド事業 阿寒湖アイヌ文化ガイドのプロモーションを実施し、「阿寒湖アイヌ文化ガイド」を利用する観光客が増えるほど、アイヌ文化に対する理解が深まるとともに、アイヌの人々が誇りを持って生活することができ、その誇りが尊重される社会の実現を図ることができる事業である。この結果、もっとアイヌ文化を知りたいという知的欲求や、ガイド商品を利用した観光客による口コミ等を通して、阿寒湖温泉の宿泊客数が増え、さらにその効果が高まると考えられる。</p> <p>■阿寒湖アイヌ文化ブランド化に向けた知的財産保護事業 アイヌ文様等を保護し、知的財産としての価値を高める事業であり、情報発信や認証制度のPRにより、アイヌ文様デザインに関する相談が増えるほど効果が高まると考えられる。</p> <p>■阿寒湖アイヌアーティストのブランド化事業 阿寒湖アイヌアーティストのプロモーションを実施し、阿寒湖のアーティストに対する関心が高まるほど、アイヌ文化に対する理解が深まるとともに、アイヌの人々が誇りを持って生活することができ、その誇りが尊重される社会の実現を図ることができる事業である。 実際に作品や舞踊等を見たい、実際にアーティストに会いに行きたい、実際にそのアーティストが暮らす阿寒湖温泉を訪れてみたいといった旅行動機を促</p>

し、阿寒湖温泉でアーティストとアートに実際に出会える場を設けることにより、阿寒湖温泉の宿泊客数が増え、さらにその効果が高まると考えられる。

■アイヌ文化関連観光プロモーション事業

阿寒湖アイヌ文化の魅力を集約したプロモーションを実施し、阿寒湖を訪れる観光客が増えるほど、アイヌ文化に対する理解が深まるとともに、アイヌの人々が誇りを持って生活することができ、その誇りが尊重される社会の実現を図ることができる事業である。この結果、もっとアイヌ文化を知りたいという知的欲求や、阿寒湖を訪れた観光客による口コミ等を通して、阿寒湖温泉の宿泊客数が増え、さらにその効果が高まると考えられる。

■アイヌ文様を活用したアパレル商品等販売促進事業

阿寒湖温泉地区のアーティストのデザインによるアパレル開発商品等を全国的に販売するものであり、売上が増えるほど効果が高まると考えられる。

■アイヌ文化情報発信体験拡散プロモート事業

日本全国ではアイヌ文化が知られていないことが多い中で、日本各地で披露することでアイヌ文化を情報発信し、実際にアイヌ文化の担い手が様々な活動を行なっている阿寒湖温泉地区を訪れてみたいといった旅行動機を促す事業であり、阿寒湖温泉地区の宿泊客数が増えるほど、アイヌコタン等を訪れる人も増えアイヌの人々への経済的な効果が高まると考えられる。

■アイヌ文化フェスティバル開催事業

阿寒湖の冬期観光イベントの目玉である氷上フェスティバルのコンテンツとしてアイヌ民族の音楽や古式舞踊、食などの文化体験を盛り込むことで、アイヌ文化の魅力を内外に効果的発信でき、観光客の誘客につながると考えられる。

■釧路市立博物館アイヌ文化展示コーナー強化事業

①映像展示の新設

口承文芸や儀礼など、時代とともに移り変わる有形無形のアイヌ文化を資料映像の形で保存することで、地域の財産として将来に引き継いでいくことができる。また、近年、インバウンドも含めた来館者が増加しているため、映像展示の新設や次項の既設アイヌ展示の多言語化を通じて、広く世界に向けてアイヌ文化を発信していくことができる。6番組程度を予定しているコンテンツ作成には、アイヌの方々の意見を取り入れるため、アイヌ民族による主体的な情報発信にも寄与できる。

②既設アイヌ展示の多言語化

インバウンドも含めた来館者が増加しているため、前項の映像展示の新設や既設アイヌ展示の多言語化を通じて、広く世界に向けてアイヌ文化を発信していくことができる。多言語での情報発信については、国立公園等で導入が進んでいる Uni-Voice などと取り入れることで、来館者のストレスフリーな利用を促進することができる。

③映像コンテンツと関連したアイヌ文化紹介事業の展開

体験型ワークショップや講演会等の実施をとおして、参加者のアイヌ文化への理解が深まり、地域社会とアイヌの方々とのおきずなが一層深まる。

■神々(カムイ)に逢える釧路市動物園整備事業

釧路空港や阿寒インターチェンジから釧路・根室地域へ訪れる観光客にとって、観光ルートの最初の起点施設となるため、動物園の入園者数が増えるほど効果が高まると考えられる。

	<p>(3)コミュニティ活動支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■高齢者コミュニティ活性化による文化知見の伝承・共有化事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ活動を毎月実施(各回テーマ設定)</li> <li>・場所は「緑町生活館」ほか。</li> <li>・各回、有識者として4名を講師に招聘</li> <li>・有識者、会場、告知、進行管理は事務局が推進</li> <li>・故・山本多助翁記述ノート及び収集した資料を翻刻し、釧路地方のアイヌ語や文化、精神世界などを明らかにし、後世に伝える資料としてデジタル化することで有効に活用されると考えられる。</li> </ul> </li> </ul>
<p>(2)成果目標、(中間)目標年度(成果目標に対する現状値、及び成果目標の達成見込みについて記載すること)</p>	<p>(1)文化振興事業</p> <p>(2)地域・産業振興事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■阿寒湖アイヌ文化体験事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>オンネチセ入館者数</li> <li>(最終目標)令和5年度 53,000人/年間</li> </ul> </li> <li>■阿寒湖アイヌ文化ガイド事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>阿寒湖温泉延宿泊者数</li> <li>(最終目標)令和5年度 70万人/年間</li> </ul> </li> <li>■阿寒湖アイヌ文化ブランド化に向けた知的財産保護事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>アイヌ文様デザインに関する相談件数</li> <li>(最終目標)令和5年度 20件/年間</li> </ul> </li> <li>■阿寒湖アイヌアーティストのブランド化事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>阿寒湖温泉延宿泊者数</li> <li>(最終目標)令和5年度 70万人/年間</li> </ul> </li> <li>■アイヌ文化関連観光プロモーション事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>阿寒湖温泉延宿泊者数</li> <li>(最終目標)令和5年度 70万人/年間</li> </ul> </li> <li>■アイヌ文様を活用したアパレル商品等販売促進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>売上高</li> <li>(最終目標)令和2年度 1,500,000円/年間</li> </ul> </li> <li>■アイヌ文化情報発信体験拡散プロモート事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>阿寒湖温泉延宿泊者数</li> <li>(最終目標)令和5年度 70万人/年間</li> </ul> </li> <li>■アイヌ文化フェスティバル開催事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>阿寒湖温泉延宿泊者数</li> <li>(最終目標)令和5年度 70万人/年間</li> </ul> </li> <li>■釧路市立博物館アイヌ文化展示コーナー強化事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>①映像展示の新設 <ul style="list-style-type: none"> <li>(初年度目標)令和元年度:映像装置の製作</li> <li>(最終目標) 令和2年度:映像コンテンツの制作</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>



	<p>②既設アイヌ展示の多言語化 (最終目標)令和元年度</p> <p>③映像コンテンツと関連したアイヌ文化紹介事業の展開 令和元年度から令和5年度 1事業/年度</p> <p>■神々(カムイ)に逢える釧路市動物園整備事業 釧路市動物園入園者数</p> <table border="0"> <tr> <td>現状</td> <td>平成30年度</td> <td>12万人/年間</td> </tr> <tr> <td>中間目標</td> <td>令和3年度</td> <td>12.5万人/年間</td> </tr> <tr> <td>最終目標</td> <td>令和5年度</td> <td>13万人/年間</td> </tr> </table> <p>(3)コミュニティ活動支援事業</p> <p>■高齢者コミュニティ活性化による文化知見の伝承・共有化事業 参加人数について、ホームページへ掲載し実績値を公表する。</p> <p>記述資料の整理分類 (最終年度)令和3年度 全資料の写真撮影 (最終年度)令和3年度 全資料のデジタルデータ化(最終年度)令和3年度 アイヌ語表記・日本語文章整備(最終年度)令和4年度 索引作成 (最終年度)令和4年度 データ内容の調査、関係者聞き取り調査 (最終年度)令和4年度 照合、校閲作業 (最終年度)令和5年度</p>	現状	平成30年度	12万人/年間	中間目標	令和3年度	12.5万人/年間	最終目標	令和5年度	13万人/年間
現状	平成30年度	12万人/年間								
中間目標	令和3年度	12.5万人/年間								
最終目標	令和5年度	13万人/年間								
(3)成果目標の確認方法	<p>(1)文化振興事業</p> <p>(2)地域・産業振興事業</p> <p>■阿寒湖アイヌ文化体験事業 オンネチセ入館者数について実績値を公表する。また、阿寒湖アイヌ文化ブランド化戦略会議において、目標の達成状況等について検証を行い、改善点を踏まえて計画期間内の事業実施等に反映する。</p> <p>■阿寒湖アイヌ文化ガイド事業 KPIである阿寒湖温泉延宿泊者数について実績値を公表する。</p> <p>■阿寒湖アイヌ文化ブランド化に向けた知的財産保護事業 アイヌ文様デザインに関する相談件数について、実績値を公表する。また、阿寒湖アイヌ文化ブランド化戦略会議において、目標の達成状況等について検証を行い、改善点を踏まえて計画期間内の事業実施等に反映する。</p> <p>■阿寒湖アイヌアーティストのブランド化事業 KPIである阿寒湖温泉延宿泊者数について実績値を公表する。</p> <p>■アイヌ文化関連観光プロモーション事業 KPIである阿寒湖温泉延宿泊者数について実績値を公表する。</p> <p>■アイヌ文様を活用したアパレル商品等販売促進事業 販売データにより確認する。</p>									

	<p>■アイヌ文化情報発信体験拡散プロモート事業 阿寒湖温泉延宿泊者数について実績値を公表する。</p> <p>■アイヌ文化フェスティバル開催事業 KPI である阿寒湖温泉延宿泊者数について実績値を公表する。</p> <p>■釧路市立博物館アイヌ文化展示コーナー強化事業 KPIである入館者数について実績を公表する。文化紹介事業については、参加者のニーズや感想等を把握し、改善点を踏まえて翌年度の事業実施等に反映する。</p> <p>■神々(カムイ)に逢える釧路市動物園整備事業 KPI である釧路市動物園入園者数について、実績を公表する。また、来園者の居住地に関する調査等を行なうなど、誘客効果に関する情報に基づいて改善点を検討しながら事業を進める。</p> <p>(3)コミュニティ活動支援事業</p> <p>■高齢者コミュニティ活性化による文化知見の伝承・共有化事業 参加人数について、ホームページへ掲載し実績値を公表する。 故・山本多助翁記述ノート及び収集した資料については、年次ごとの実施状況の確認を行い、令和5年度の最終成果物をもって確認を行う。</p>
--	---

7 地域の概要

<p>(1) 地域におけるアイヌ文化等の現状及び課題</p>	<p>釧路地区(旧釧路市)においては、釧路川河口の高台を中心に古くからコタンが形成され和人との交易がなされており、それらは幕府がアイヌの人々と交易を行う釧路場所へと移行するという歴史があった。また阿寒地区(旧阿寒町)では、多くのアイヌの人々が本町地区周辺に居住し、阿寒湖周辺を狩場としてクマやシカを獲り、釧路場所での交易品としていた。</p> <p>しかしながら明治に入り、政府の勸農政策の影響により農耕主体の生活へと生活様式が変遷していったことにより、阿寒湖周辺をアイヌの狩場とするイオルは急速に失われ、伝統的な生活文化の継承も次第に困難になっていった。</p> <p>現在釧路市には 1,121人のアイヌが居住し釧路市全人口の約0.6%を占めており、この数字は全道のアイヌの人数の約6.7%に当たる(H25アイヌ生活実態調査)。</p> <p>釧路アイヌ協会が活動の拠点としている春採地域では、アイヌ文化の伝承者の高齢化や経済的理由などにより、一部の有志による伝承活動にとどまっている。</p> <p>釧路アイヌ協会等の活動拠点となっている春採生活館は、地域に密着した地域住民との交流スペースとなっており、釧路地区においてアイヌ文化を強く感じられる唯一の生活館となっている。釧路アイヌ協会が毎年行うイチャルパ等の儀式の開催場所となっている春採生活館は、道外から当市へ移住、長期滞在する方々や観光客を取り込んだアイヌ文化を体験できる事業として、刺繍、木彫り、舞踏、トンコリ、語学、料理などの講習会を実施するなど、アイヌ文化の発信拠点としての重要な役割を担っており、これらの活動により、市民及び観光客などの関心は年々高まり、施設利用者も増えている状況である。</p> <p>一方で、当生活館は建築から40年以上経過し、近年老朽化が目立ち始め、文化伝承事業などの参加者の増加による狭隘化もあり、改築を要望する声が上がっており、今後、施設の状況を見極めながら、祭事や儀式、文化伝承事業の</p>
--------------------------------	---

	<p>機能を充実させた改築、多機能型交流施設への転換などを検討していく必要がある。</p> <p>また、釧路市立博物館や釧路市動物園においてもそれぞれにアイヌ文化の情報発信を行っているところであるが、釧路市立博物館においては世界最古級の木綿衣をはじめ貴重な所蔵品があるものの従来の手法では紹介が困難であり、映像展示等新たな手法による情報発信が求められているほか、釧路市動物園においては体系的なアイヌ文化の情報発信にまでは至っておらず、アイヌの人々の自然との共生と動物たちの関連性を持たせた発信が求められる。</p> <p>阿寒アイヌ協会の主な活動の拠点となる阿寒湖温泉地区については、戦後観光業が盛んになるにつれ、工芸品販売や歌、踊りなどアイヌ文化への需要が高まり、道内他地域からアイヌ工芸家等が流入した。昭和34年には前田一步園園主の前田光子氏がアイヌ民族に土地を無償提供し、それまで分散していたアイヌ民族が集結。その後共同作業場が設置され、民工芸品店が軒を連ねる道内でも最大規模を誇る現在のアイヌコタンの原型が出来上がった。工芸家の中から、故瀧口政満氏や、故藤戸竹喜氏等の著名な工芸作家が誕生している。</p> <p>上記のような経緯もあり、阿寒湖温泉地区においては、古くからアイヌ民族と和人とが協働したまちづくりを行ってきており、阿寒湖のアイヌ文化は他の地域にはない特色を有しており、同じ市にある釧路地区と比べても異なった状況となっている。</p> <p>しかしながら、阿寒湖温泉地区においても、アイヌコタンを支えてきた工芸家等が高齢化し、さらにはアイヌ工芸をはじめとするアイヌ文化を担うべき次世代の担い手についても、地域経済の低迷による雇用機会の減少等により地元を離れ、阿寒湖のアイヌ文化の特徴である高い工芸技術を継承・伝承していくことは喫緊の課題となっている。</p> <p>これらのことから、釧路・阿寒の両協会が共同体を組織して実施するイオル再生事業等によるアイヌ文化の伝承・継承事業はもとより、アイヌ工芸技術の後継者育成の仕組みづくりが急務になっている。</p> <p>さらには、伝統は守りつつこれまでにない新たなアイヌ文化を活用したコンテンツの開発や国内外に向けたプロモーション等の取り組み、既存施設の活用を含めた体験プログラムの提供、持続的な価値を生み出す阿寒湖アイヌ文化のブランド化を進めるなど、経済的な自立に向けた取組を推進していくことが必要となっている。</p>
(2)施設等の管理運営体制	<p>春採生活館、緑町生活館については釧路市が管理している。</p> <p>釧路市動物園、釧路市立博物館については釧路市が管理している。</p> <p>オンネチセ、阿寒湖アイヌシアター「イコロ」については、阿寒アイヌ工芸協同組合が管理している。</p>
(3)アイヌ関係団体及び地域住民の協力体制	<p>釧路アイヌ協会、阿寒アイヌ協会、阿寒アイヌ工芸協同組合などのアイヌ団体とは、他事業においても連携して様々な取り組みを実施しているほか、意見交換等も定期的に行っている。</p>

## 8 収支予算

### (1) 収入の部

区 分	本年度予算額 (本年度精算額)	前年度予算額 (本年度精算額)	比較増減	
			増	減
国庫補助金	131,611,000	0	131,611,000	
市町村負担額	32,903,000	0	32,903,000	
計	164,514,000	0	164,514,000	

### (2) 支出の部

経費区分	本年度予算額 (本年度精算額)	前年度予算額 (本年度精算額)	比較増減	
			増	減
文化振興事業	1,467,000	0	1,467,000	
報償費	25,000	0	25,000	
需用費	75,000	0	75,000	
委託料	1,367,000	0	1,367,000	
地域・産業振興事業	156,433,000	0	156,433,000	
報償費	32,000	0	32,000	
旅費	307,000	0	307,000	
委託料	149,984,000	0	149,984,000	
施設整備補助金	6,110,000	0	6,110,000	
コミュニティ活動支援事業	6,614,000	0	6,614,000	
委託料	6,614,000	0	6,614,000	
計	164,514,000	0	164,514,000	

9 経費の配分(変更又は実績)

(1)経費の総括

年度	事業項目	全体 事業費 (A+B+C)	総事業費 (A+B)	負担区分		補助 対象外 経費 (E)
				国庫 補助金 (A)	市町村 負担額 (C)	
全体 計画	I.文化振興事業	105,959,000	105,959,000	84,767,200	21,191,800	
	II.地域・産業振興事業	1,081,934,000	1,081,934,000	865,545,600	216,388,400	
	III.コミュニティ活動支援事業	38,706,000	38,706,000	30,964,200	7,741,800	
	合計	1,226,599,000	1,226,599,000	981,277,000	245,322,000	
令和 元 年度 ・ 第 一 年 度	I.文化振興事業	0	0	0	0	
	II.地域・産業振興事業	157,900,000	157,900,000	126,320,000	31,580,000	
	III.コミュニティ活動支援事業	6,614,000	6,614,000	5,291,000	1,323,000	
	合計	164,514,000	164,514,000	131,611,000	32,903,000	
令和 2 年 度 ・ 第 二 年 度	I.文化振興事業	23,509,000	23,509,000	18,807,200	4,701,800	
	II.地域・産業振興事業	263,823,000	263,823,000	211,058,400	52,764,600	
	III.コミュニティ活動支援事業	7,873,000	7,873,000	6,298,400	1,574,600	
	合計	295,205,000	295,205,000	236,164,000	59,041,000	

令和3年度・第三年度	I.文化振興事業	33,567,000	33,567,000	26,853,600	6,713,400	
	II.地域・産業振興事業	144,951,000	144,951,000	115,960,000	28,991,000	
	III.コミュニティ活動支援事業	8,073,000	8,073,000	6,458,400	1,614,600	
	合計	186,591,000	186,591,000	149,272,000	37,319,000	
令和4年度・第四年度	I.文化振興事業	29,990,000	29,990,000	23,992,000	5,998,000	
	II.地域・産業振興事業	180,849,000	180,849,000	144,679,000	36,170,000	
	III.コミュニティ活動支援事業	8,073,000	8,073,000	6,458,000	1,615,000	
	合計	218,912,000	218,912,000	175,129,000	43,783,000	
令和5年度・第五年度	I.文化振興事業	18,893,000	18,893,000	15,114,400	3,778,600	
	II.地域・産業振興事業	334,411,000	334,411,000	267,528,200	66,882,800	
	III.コミュニティ活動支援事業	8,073,000	8,073,000	6,458,400	1,614,600	
	合計	361,377,000	361,377,000	289,101,000	72,276,000	

## (1)文化振興事業

	経費区分	全 体 事業費 (A+B+C)	総事業費 (A+B)	負 担 区 分		補助 対象外 経費 (C)
				国 庫 補助金 (A)	市町村 負担額 (B)	
全 体 計 画	1. 伝統的なアイヌ文化・生活の場の再生支援事業	74,194,000	74,194,000	59,355,200	14,838,800	
	2. 阿寒湖原産カパチェブノミ(ヒメマス祭り)情報発信事業	15,840,000	15,840,000	12,672,000	3,168,000	
	3. アイヌ音楽文化育成事業	15,925,000	15,925,000	12,740,000	3,185,000	
	合 計	105,959,000	105,959,000	84,767,200	21,191,800	
令 和 元 年 度 ・ 第 一 年 度	1. 伝統的なアイヌ文化・生活の場の再生支援事業	0	0	0	0	
	2. 阿寒湖原産カパチェブノミ(ヒメマス祭り)情報発信事業	0	0	0	0	
	3. アイヌ音楽文化育成事業	0	0	0	0	
	合 計	0	0	0	0	
令 和 2 年 度 ・ 第 一 年 度	1. 伝統的なアイヌ文化・生活の場の再生支援事業	13,383,000	13,383,000	10,706,400	2,676,600	
	2. 阿寒湖原産カパチェブノミ(ヒメマス祭り)情報発信事業	3,960,000	3,960,000	3,168,000	792,000	

二 年 度	3. アイヌ音楽文 化育成事業	6,166,000	6,166,000	4,932,800	1,233,200	
	合 計	23,509,000	23,509,000	18,807,200	4,701,800	
令 和 3 年 度 ・ 第 三 年 度	1. 伝統的なアイ ヌ文化・生活の場 の再生支援事業	26,354,000	26,354,000	21,083,200	5,270,800	
	2. 阿寒湖原産カ パチェプノミ(ヒメマ ス祭)情報発信事 業	3,960,000	3,960,000	3,168,000	792,000	
	3. アイヌ音楽文 化育成事業	3,253,000	3,253,000	2,602,400	650,600	
	合 計	33,567,000	33,567,000	26,853,600	6,713,400	
令 和 4 年 度 ・ 第 四 年 度	1. 伝統的なアイ ヌ文化・生活の場 の再生支援事業	22,777,000	22,777,000	18,221,600	4,555,400	
	2. 阿寒湖原産カ パチェプノミ(ヒメマ ス祭)情報発信事 業	3,960,000	3,960,000	3,168,000	792,000	
	3. アイヌ音楽文 化育成事業	3,253,000	3,253,000	2,602,400	650,600	
	合 計	29,990,000	29,990,000	23,992,000	5,998,000	



令和5年度・第5年度	1. 伝統的なアイヌ文化・生活の場の再生支援事業	11,680,000	11,680,000	9,344,000	2,336,000	
	2. 阿寒湖原産カパチェプノミ(ヒメマス祭り)情報発信事業	3,960,000	3,960,000	3,168,000	792,000	
	3. アイヌ音楽文化育成事業	3,253,000	3,253,000	2,602,400	650,600	
	合計	18,893,000	18,893,000	15,114,400	3,778,600	

(2) 地域・産業振興事業

	経費区分	全体事業費 (A+B+C)	総事業費 (A+B)	負担区分		補助対象外経費 (C)
				国庫補助金 (A)	市町村負担額 (B)	
全体計画	1. 阿寒湖アイヌ文化体験事業	91,910,000	91,910,000	73,528,000	18,382,000	
	2. アイヌ文化ガイド事業	118,815,000	118,815,000	95,052,000	23,763,000	
	3. 阿寒湖アイヌ文化ブランド化に向けた知的財産保護事業	71,113,000	71,113,000	56,890,400	14,222,600	
	4. 阿寒湖アイヌアーティストのブランド化事業	93,830,000	93,830,000	75,064,000	18,766,000	
	5. 阿寒湖アイヌコタン商店街活性化事業	16,405,000	16,405,000	13,124,000	3,281,000	

6. アイヌ文化関連観光プロモーション事業	130,000,000	130,000,000	104,000,000	26,000,000	
7. アイヌ文様を活用したアパレル商品等販売促進事業	9,685,000	9,685,000	7,748,000	1,937,000	
8. アイヌ文化情報発信体験拡散プロモート事業	127,398,000	127,398,000	101,918,400	25,479,600	
9. アイヌ文化フェスティバル開催事業	103,680,000	103,680,000	82,944,000	20,736,000	
10. アイヌ工芸技術後継者育成事業	45,751,000	45,751,000	36,600,800	9,150,200	
11. 釧路市立博物館アイヌ文化展示コーナー強化事業	4,458,000	4,458,000	3,566,400	891,600	
12. 神々(カムイ)に逢える釧路市動物園整備事業	268,889,000	268,889,000	215,111,200	53,777,800	
合計	1,081,934,000	1,081,934,000	865,547,200	216,386,800	

令和元年 第1年度	1. 阿寒湖アイヌ文化体験事業	6,110,000	6,110,000	4,888,000	1,222,000	
	2. アイヌ文化ガイド事業	23,310,000	23,310,000	18,648,000	4,662,000	
	3. 阿寒湖アイヌ文化ブランド化に向けた知的財産保護事業	9,129,000	9,129,000	7,303,200	1,825,800	
	4. 阿寒湖アイヌアーティストのブランド化事業	27,030,000	27,030,000	21,624,000	5,406,000	
	5. 阿寒湖アイヌコタン商店街活性化事業	0	0	0	0	
	6. アイヌ文化関連観光プロモーション事業	50,000,000	50,000,000	40,000,000	10,000,000	
	7. アイヌ文様を活用したアパレル商品等販売促進事業	9,685,000	9,685,000	7,748,000	1,937,000	
	8. アイヌ文化情報発信体験拡散プロモート事業	10,094,000	10,094,000	8,075,200	2,018,800	
	9. アイヌ文化フェスティバル開催事業	20,736,000	20,736,000	16,588,800	4,147,200	
	10. アイヌ工芸技術後継者育成事業	0	0	0	0	

	11. 釧路市立博物館アイヌ文化展示コーナー強化事業	1,467,000	1,467,000	1,173,600	293,400	
	12. 神々(カムイ)に逢える釧路市動物園整備事業	339,000	339,000	271,200	67,800	
	合 計	157,900,000	157,900,000	126,320,000	31,580,000	
令和2年度・第2年度	1. 阿寒湖アイヌ文化体験事業	85,800,000	85,800,000	68,640,000	17,160,000	
	2. アイヌ文化ガイド事業	35,035,000	35,035,000	28,028,000	7,007,000	
	3. 阿寒湖アイヌ文化ブランド化に向けた知的財産保護事業	15,496,000	15,496,000	12,396,800	3,099,200	
	4. 阿寒湖アイヌアーティストのブランド化事業	16,700,000	16,700,000	13,360,000	3,340,000	
	5. 阿寒湖アイヌコタン商店街活性化事業	16,405,000	16,405,000	13,124,000	3,281,000	
	6. アイヌ文化関連観光プロモーション事業	20,000,000	20,000,000	16,000,000	4,000,000	
	7. アイヌ文様を活用したアパレル商品等販売促進事業	0	0	0	0	

	8. アイヌ文化情報発信体験拡散プロモート事業	29,720,000	29,720,000	23,776,000	5,944,000	
	9. アイヌ文化フェスティバル開催事業	20,736,000	20,736,000	16,588,800	4,147,200	
	10. アイヌ工芸技術後継者育成事業	12,280,000	12,280,000	9,824,000	2,456,000	
	11. 釧路市立博物館アイヌ文化展示コーナー強化事業	2,691,000	2,691,000	2,152,800	538,200	
	12. 神々(カムイ)に逢える釧路市動物園整備事業	8,960,000	8,960,000	7,168,000	1,792,000	
	合 計	263,823,000	263,823,000	211,058,400	52,764,600	
令和3年度・第3年度	1. 阿寒湖アイヌ文化体験事業	0	0	0	0	
	2. アイヌ文化ガイド事業	19,790,000	19,790,000	15,832,000	3,958,000	
	3. 阿寒湖アイヌ文化ブランド化に向けた知的財産保護事業	15,496,000	15,496,000	12,396,800	3,099,200	
	4. 阿寒湖アイヌアーティストのブランド化事業	16,700,000	16,700,000	13,360,000	3,340,000	
	5. 阿寒湖アイヌコタン商店街活性化事業	0	0	0	0	

	6. アイヌ文化 連観光プロモーション事業	20,000,000	20,000,000	16,000,000	4,000,000	
	7. アイヌ文様を活用したアパレル商品等販売促進事業	0	0	0	0	
	8. アイヌ文化情報発信体験拡散プロモート事業	28,932,000	28,932,000	23,145,600	5,786,400	
	9. アイヌ文化フェスティバル開催事業	20,736,000	20,736,000	16,588,000	4,148,000	
	10. アイヌ工芸技術後継者育成事業	11,157,000	11,157,000	8,925,600	2,231,400	
	11. 釧路市立博物館アイヌ文化展示コーナー強化事業	100,000	100,000	80,000	20,000	
	12. 神々(カムイ)に逢える釧路市動物園整備事業	12,040,000	12,040,000	9,632,000	2,408,000	
	合 計	144,951,000	144,951,000	115,960,000	28,991,000	
令和4年度・第4年度	1. 阿寒湖アイヌ文化体験事業	0	0	0	0	
	2. アイヌ文化ガイド事業	20,890,000	20,890,000	16,712,000	4,178,000	
	3. 阿寒湖アイヌ文化ブランド化に向けた知的財産保護事業	15,496,000	15,496,000	12,396,800	3,099,200	

4. 阿寒湖アイヌアーティストのブランド化事業	16,700,000	16,700,000	13,360,000	3,340,000	
5. 阿寒湖アイヌコタン商店街活性化事業	0	0	0	0	
6. アイヌ文化関連観光プロモーション事業	20,000,000	20,000,000	16,000,000	4,000,000	
7. アイヌ文様を活用したアパレル商品等販売促進事業	0	0	0	0	
8. アイヌ文化情報発信体験拡散プロモート事業	29,720,000	29,720,000	23,776,000	5,944,000	
9. アイヌ文化フェスティバル開催事業	20,736,000	20,736,000	16,588,600	4,147,400	
10. アイヌ工芸技術後継者育成事業	11,157,000	11,157,000	8,925,600	2,231,400	
11. 釧路市立博物館アイヌ文化展示コーナー強化事業	100,000	100,000	80,000	20,000	
12. 神々(カムイ)に逢える釧路市動物園整備事業	46,050,000	46,050,000	36,840,000	9,210,000	
合計	180,849,000	180,849,000	144,679,000	36,170,000	

令和5年度 ・ 第五年度	1. 阿寒湖アイヌ文化体験事業	0	0	0	0	
	2. アイヌ文化ガイド事業	19,790,000	19,790,000	15,832,000	3,958,000	
	3. 阿寒湖アイヌ文化ブランド化に向けた知的財産保護事業	15,496,000	15,496,000	12,396,800	3,099,200	
	4. 阿寒湖アイヌアーティストのブランド化事業	16,700,000	16,700,000	13,360,000	3,340,000	
	5. 阿寒湖アイヌコタン商店街活性化事業	0	0	0	0	
	6. アイヌ文化関連観光プロモーション事業	20,000,000	20,000,000	16,000,000	4,000,000	
	7. アイヌ文様を活用したアパレル商品等販売促進事業	0	0	0	0	
	8. アイヌ文化情報発信体験拡散プロモート事業	28,932,000	28,932,000	23,145,000	5,787,000	
	9. アイヌ文化フェスティバル開催事業	20,736,000	20,736,000	16,588,800	4,147,200	
	10. アイヌ工芸技術後継者育成事業	11,157,000	11,157,000	8,925,600	2,231,400	



	11. 釧路市立博物館アイヌ文化展示コーナー強化事業	100,000	100,000	80,000	20,000	
	12. 神々(カムイ)に逢える釧路市動物園整備事業	201,500,000	201,500,000	161,200,000	40,300,000	
	合 計	334,411,000	334,411,000	267,528,200	66,882,800	

(3)コミュニティ活動支援事業

	経費区分	全体事業費 (A+B+C)	総事業費 (A+B)	負担区分		補助対象外 経費 (C)
				国庫補助金 (A)	市町村負担額 (B)	
全体計画	1. 高齢者コミュニティ活性化による文化知見の伝承・共有化事業	38,706,000	38,706,000	30,964,800	7,741,200	
	合 計	38,706,000	38,706,000	30,964,800	7,741,200	
令和元年度・第一年度	1. 高齢者コミュニティ活性化による文化知見の伝承・共有化事業	6,614,000	6,614,000	5,291,000	1,323,000	
	合 計	6,614,000	6,614,000	5,291,000	1,323,000	
令和2年度	1. 高齢者コミュニティ活性化による文化知見の伝承・共有化事業	7,873,000	7,873,000	6,298,400	1,574,600	

・ 第 二 年 度	合 計	7,873,000	7,873,000	6,298,400	1,574,600	
令 和 3 年 度	1. 高齢者コミュニ ティ活性化による 文化知見の伝承・ 共有化事業	8,073,000	8,073,000	6,458,400	1,614,600	
・ 第 三 年 度	合 計	8,073,000	8,073,000	6,458,400	1,614,600	
令 和 4 年 度	1. 高齢者コミュニ ティ活性化による 文化知見の伝承・ 共有化事業	8,073,000	8,073,000	6,458,000	1,615,000	
・ 第 四 年 度	合 計	8,073,000	8,073,000	6,458,000	1,615,000	
令 和 5 年 度	1. 高齢者コミュニ ティ活性化による 文化知見の伝承・ 共有化事業	8,073,000	8,073,000	6,458,400	1,614,600	
・ 第 五 年 度	合 計	8,073,000	8,073,000	6,458,400	1,614,600	

(施設整備を含む場合の様式)

ア 工事費

年度	経費区分	全体 事業費 (A+B+C)	総事業費 (A+B)	負担区分		補助 対象 外経 費 (C)
				国庫 補助金 (A)	市町村 負担額 (B)	
全体 計画	(1)純工事費	271,360,000	271,360,000	217,088,000	54,272,000	
	(2)諸経費	55,000,000	55,000,000	44,000,000	11,000,000	
	(3)工事雑費					
	計	326,360,000	326,360,000	261,088,000	65,272,000	
元 年 度 ・ 第 一 年 度	(1)純工事費	0	0	0	0	
	(2)諸経費	0	0	0	0	
	(3)工事雑費	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	
2 年 度 ・ 第 二 年 度	(1)純工事費	88,440,000	88,440,000	70,752,000	17,688,000	
	(2)諸経費	0	0	0	0	
	(3)工事雑費	0	0	0	0	
	計	88,440,000	88,440,000	70,752,000	17,688,000	

3 年 度 ・ 第 三 年 度	(1)純工事費	27,640,000	27,640,000	22,112,000	5,528,000	
	(2)諸経費	5,000,000	5,000,000	4,000,000	1,000,000	
	(3)工事雑費	0	0	0	0	
	計	32,640,000	32,640,000	26,112,000	6,528,000	
4 年 度 ・ 第 四 年 度	(1)純工事費	27,640,000	27,640,000	22,112,000	5,528,000	
	(2)諸経費	5,000,000	5,000,000	4,000,000	1,000,000	
	(3)工事雑費	0	0	0	0	
	計	32,640,000	32,640,000	26,112,000	6,528,000	
5 年 度 ・ 第 五 年 度	(1)純工事費	127,640,000	127,640,000	102,112,000	25,528,000	
	(2)諸経費	45,000,000	45,000,000	36,000,000	9,000,000	
	(3)工事雑費	0	0	0	0	
	計	172,640,000	172,640,000	138,112,000	34,528,000	

イ 機材の導入

該当なし。

ウ 測量設計費

年 度	経費区分	全 体 事 業 費 (A+B+C)	総事業費 (A+B)	負 担 区 分		補 助 対 象 外 経 費 (C)
				国 庫 補 助 金 (A)	市 町 村 負 担 額 (B)	
全 体 計 画	(1)測量試験費	2,000,000	2,000,000	1,600,000	400,000	
	(2)設計管理費	36,660,000	36,660,000	29,328,000	7,332,000	
	計	38,660,000	38,660,000	30,928,000	7,732,000	

元 年 度 · 第 一 年 度	(1)測量試驗費 (2)設計管理費  計	0 6,110,000  6,110,000	0 6,110,000  6,110,000	0 4,888,000  4,888,000	0 1,222,000  1,222,000	
2 年 度 · 第 二 年 度	(1)測量試驗費 (2)設計管理費  計	0 7,460,000  7,460,000	0 7,460,000  7,460,000	0 5,968,000  5,968,000	0 1,492,000  1,492,000	
3 年 度 · 第 三 年 度	(1)測量試驗費 (2)設計管理費  計	500,000 10,040,000  10,540,000	500,000 10,040,000  10,540,000	400,000 8,032,000  8,432,000	100,000 2,008,000  2,108,000	
4 年 度 · 第 四 年 度	(1)測量試驗費 (2)設計管理費  計	1500,000 13,050,000  14,550,000	1500,000 13,050,000  14,550,000	1,200,000 10,440,000  11,640,000	300,000 2,610,000  2,910,000	

工 事 務 費

年度	経費区分	全 体 事業費 (A+B+C)	総事業費 (A+B)	負 担 区 分		補助対象 外経費 (C)
				国 庫 補助金 (A)	市町村 負担額 (B)	
全 体 計 画	旅費	1,879,000	1,879,000	1,503,200	375,800	
	報償費	3,824,000	3,824,000	3,059,200	764,800	
	・事務管理費	636,000	636,000	508,800	127,200	
	計	6,339,000	6,339,000	5,071,200	1,267,800	
令 和 元 年 度 ・ 第 一 年 度	旅費	307,000	307,000	245,600	61,400	
	報償費	32,000	32,000	25,600	6,400	
	合 計	339,000	339,000	271,200	67,800	
令 和 2 年 度 ・ 第 二 年 度	旅費	393,000	393,000	314,400	78,600	
	報償費	948,000	948,000	758,400	189,600	
	事務管理費	159,000	159,000	127,200	31,800	
合 計	1,500,000	1,500,000	1,200,000	300,000		
令 和 3 年 度 ・ 第 三	旅費	393,000	393,000	314,400	78,600	
	報償費	948,000	948,000	758,400	189,600	
	事務管理費	159,000	159,000	127,200	31,800	
合 計	1,500,000	1,500,000	1,200,000	300,000		

年度						
令和4年度	旅費	393,000	393,000	314,400	78,600	
	報償費	948,000	948,000	758,400	189,600	
	事務管理費	159,000	159,000	127,200	31,800	
	合計	1,500,000	1,500,000	1,200,000	300,000	
令和5年度	旅費	393,000	393,000	314,400	78,600	
	報償費	948,000	948,000	758,400	189,600	
	事務管理費	159,000	159,000	127,200	31,800	
	合計	1,500,000	1,500,000	1,200,000	300,000	